

2024年度

上山南30号線

福山市 沼隈 町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=34. 4m	
	道路幅員	W=4. 5～4. 7m	
	自由勾配側溝工	L=31. 7m	
	プレキャスト集水桝工	N=3基	
	アスファルト舗装		
	上層路盤工	A=31m2	
	表層工	A=31m2	
	コンクリート舗装		
	上層路盤工	A=14m2	
	コンクリート舗装工	A=15m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（上山南30号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 道路工事に伴う中国電力の架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第2節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第6節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
 - ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
 - ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
 - ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
 - ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

第3節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休2日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～14に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
 - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
 - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11 土木工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.04
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費	1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.03

12 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13 農林工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.05
イ 機械経費（賃料）	1.04
ウ 共通仮設費	1.04
エ 現場管理費	1.06

14 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

- 15 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

- 16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4 週 8 休以上	月単位 4 週 8 休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトロラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4 週 8 休以上	月単位 4 週 8 休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

① 土木工事及び農林工事

ご協力をお願いします	
週休2日モデル工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

② 建築工事

**週休2日
モデル工事**

(A3サイズ以上)

③ 共通

週休2日モデル工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(A3サイズ以上)

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 74 福山市(沼隈) 00-06.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	4	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK24040015 00 単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0003 表
購入土 処理土	4	m3			F0002 00
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000≧重量	20	m			SDT00015 00 単第0 -0004 表
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量≦2000	11	m			SDT00015 00 単第0 -0005 表
自由勾配側溝 材料費 500×500～1200	1	式			VVS0001 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
インバートコンクリート σ ck=18N/mm2	2	m3			VIB0001 00 単第0 -0007 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	11	枚			SDT00017 00 単第0 -0008 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0009 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	7	枚			SDT00017 00 単第0 -0010 表
プレキャスト集水桝 【桝規格】		箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下	3	基			SPK24040095 00 500×500 (600) ×1000 単第0 -0011 表
プレキャスト集水桝 材料費 桝・ベース・蓋	1	式			VPM0001 00 単第0 -0012 表
インバートコンクリート σ ck=18N/mm2	0.1	m3			VIB0001 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	9	m3			SDT00031 00 単第0 -0013 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	38	m			SPK24040306 00 単第0 -0014 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	33	m2			SPK24040305 00 単第0 -0015 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	9	m3			SPK24040151 00 単第0 -0016 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0017 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	21	t			T9005 00
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	4	t			T9006 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	31	m2			SPK24040234 00 単第0 -0018 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	31	m2			SPK24040241 00 単第0 -0019 表
コンクリート舗装工					Y1E020412 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02041203レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	14	m2			SPK24040235 00 単第0 -0020 表
コンクリート舗装 【Co規格,Co規格,舗装厚】		m2			Y1E02041207レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装 σ ck=18N/mm2 t=100mm	15	m2			VCH0001 00 単第0 -0021 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	8	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

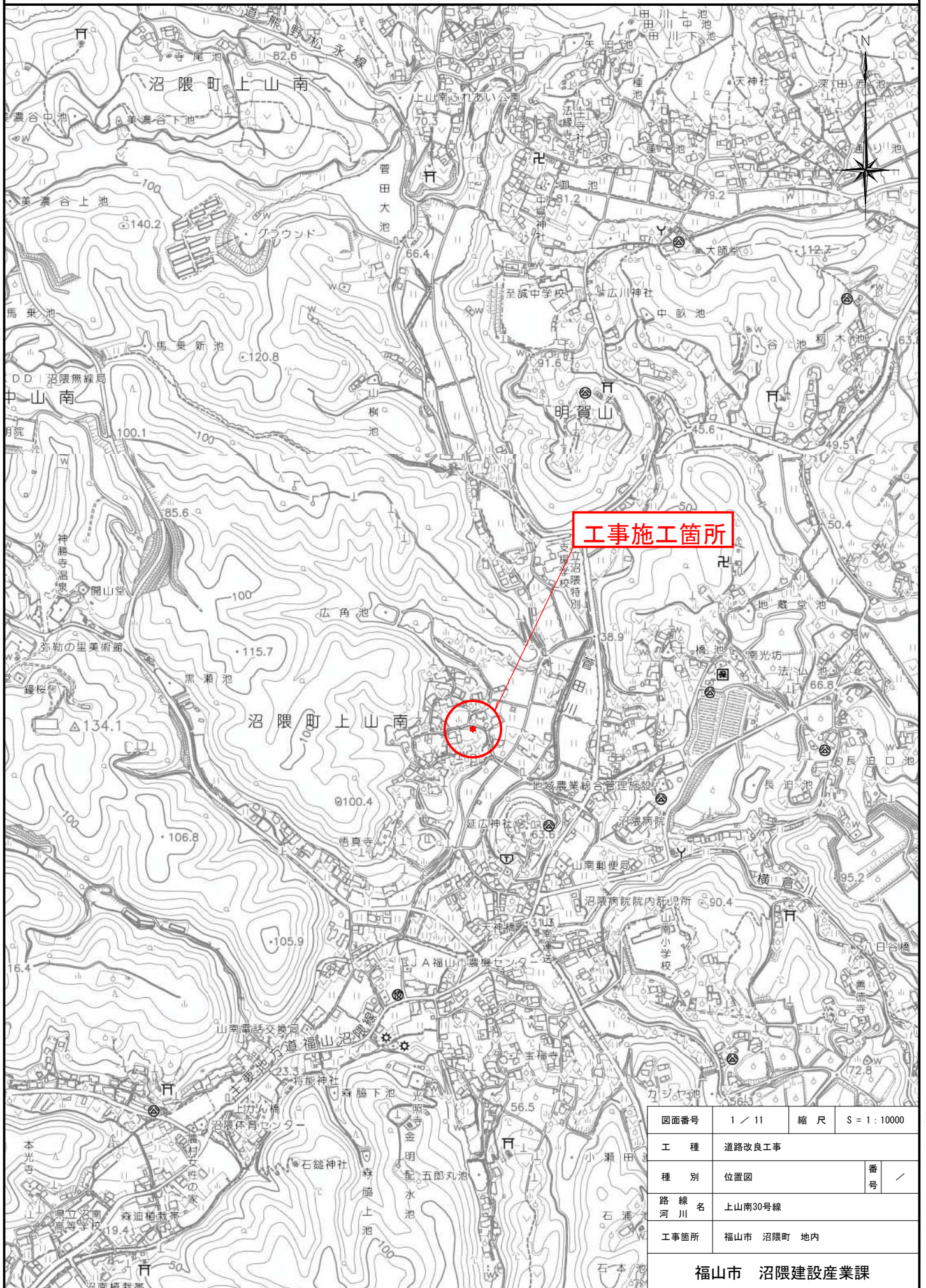
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

位置図 S=1/10,000



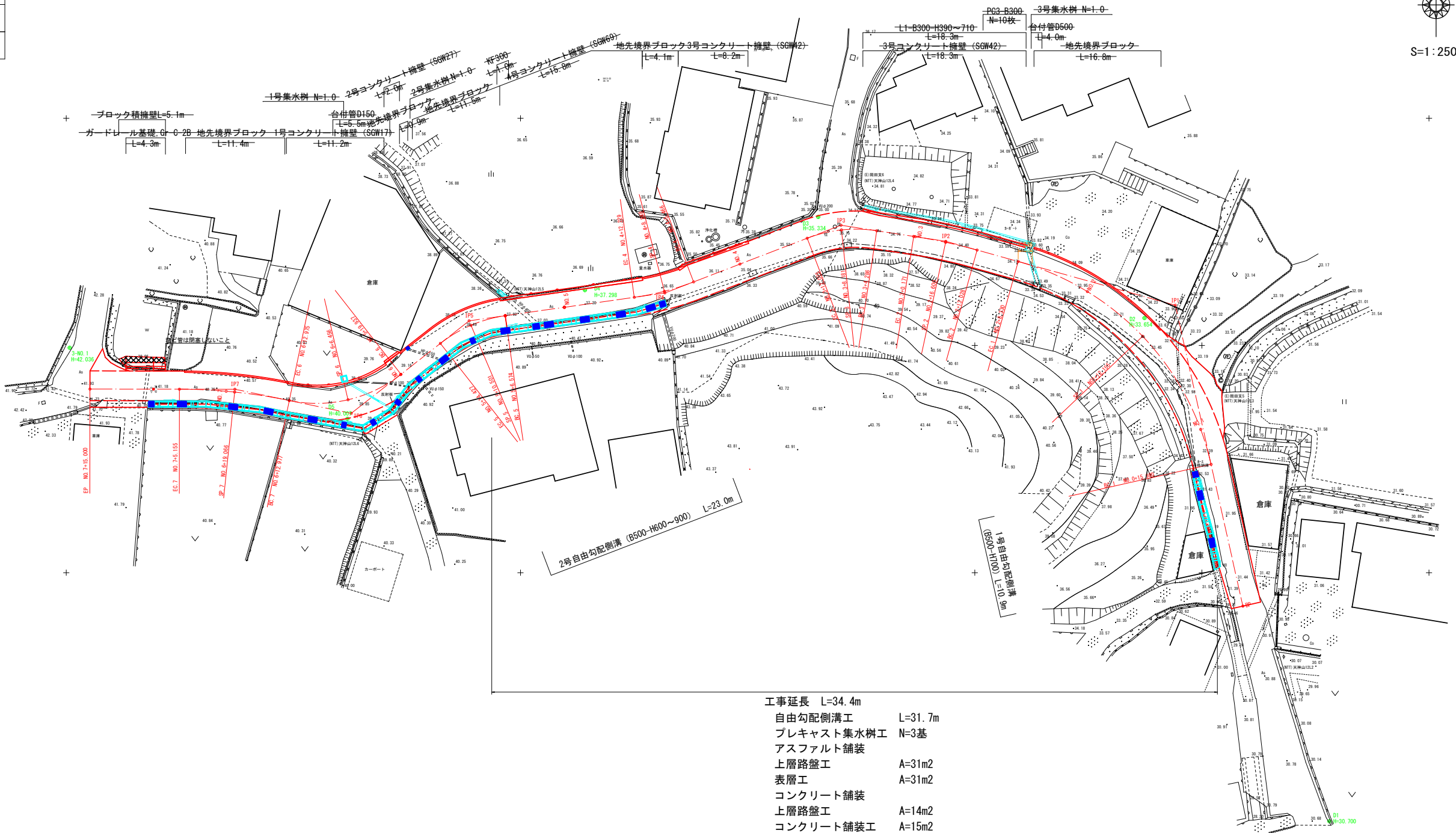
図面番号	1 / 11	縮尺	S = 1 : 10000
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	/
路線名	南山30号線		
工事箇所	福山市 沼隈町 地内		

福山市 沼隈建設産業課

図面番号	2 / 11	縮尺	1:250
工 種	道路改良工事		
種 別	平面図	番号	1 / 1
路 線 名	上山南30号線		
工 事 箇 所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			



S=1:250



- 工事延長 L=34.4m
- | | |
|------------|--------------------|
| 自由勾配側溝工 | L=31.7m |
| プレキャスト集水樹工 | N=3基 |
| アスファルト舗装 | |
| 上層路盤工 | A=31m ² |
| 表層工 | A=31m ² |
| コンクリート舗装 | |
| 上層路盤工 | A=14m ² |
| コンクリート舗装工 | A=15m ² |

3+00.2
H=50.717
●

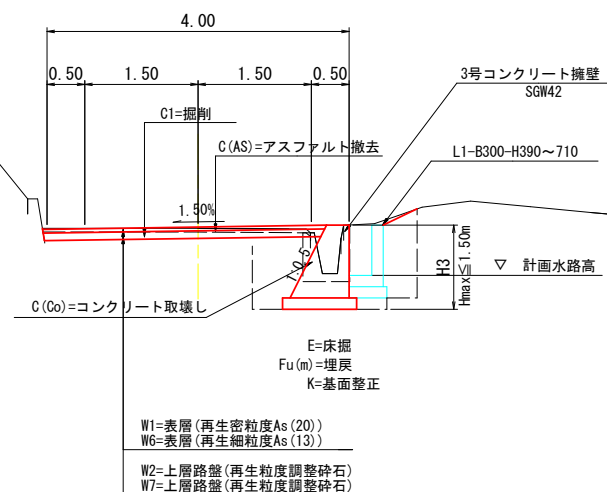
図面番号	4 / 11	縮尺	図示
工 種	道路改良工事		
種 別	標準横断面図	番号	1 / 1
路 線 河 川 名	上山南30号線		
工事箇所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			

標準横断面図

S=1:50

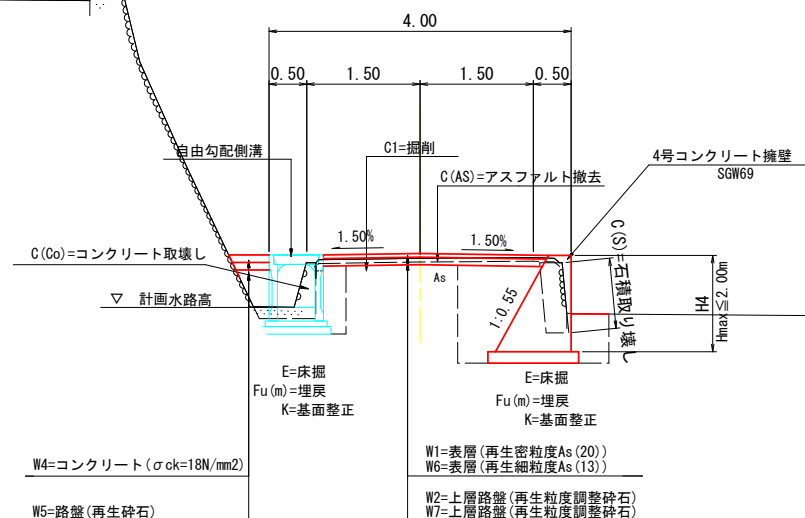
SP. 2

(曲線部)



NO. 5

(直線部)



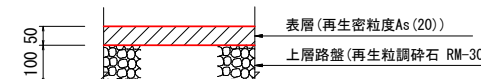
凡 例

記 号	工 種
C(As)	アスファルト撤去
C(Co)	コンクリート取壊し
C(S)	石積取壊し
G1	掘削 (砂質土)
E	床 堀
Fu(m)	埋 戻
K	基面整正
W1	AS舗装(表 層)t=5cm
W2	〃 (上層路盤 RM-30)t=10cm
W3	〃 (下層路盤)t=10cm
W4	コンクリート舗装(コンクリート)t=10cm
W5	〃 (再生砕石 RC-30)t=10cm
W6	AS仮舗装(表 層)t=3cm
W7	〃 (上層路盤 RM-30)t=12cm
m	A 施工形態 (W2≧4.0m)
	B 〃 (W1≧4.0m・W2<1.0m)
	C 〃 (1.0m≦W1<4.0m・W2<1.0m)
	D 〃 (W<1.0m・W2<1.0m)

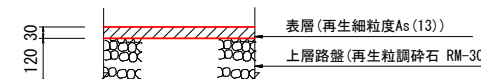
舗装構成図

S=1 : 10

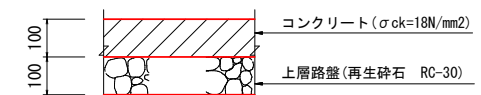
アスファルト舗装



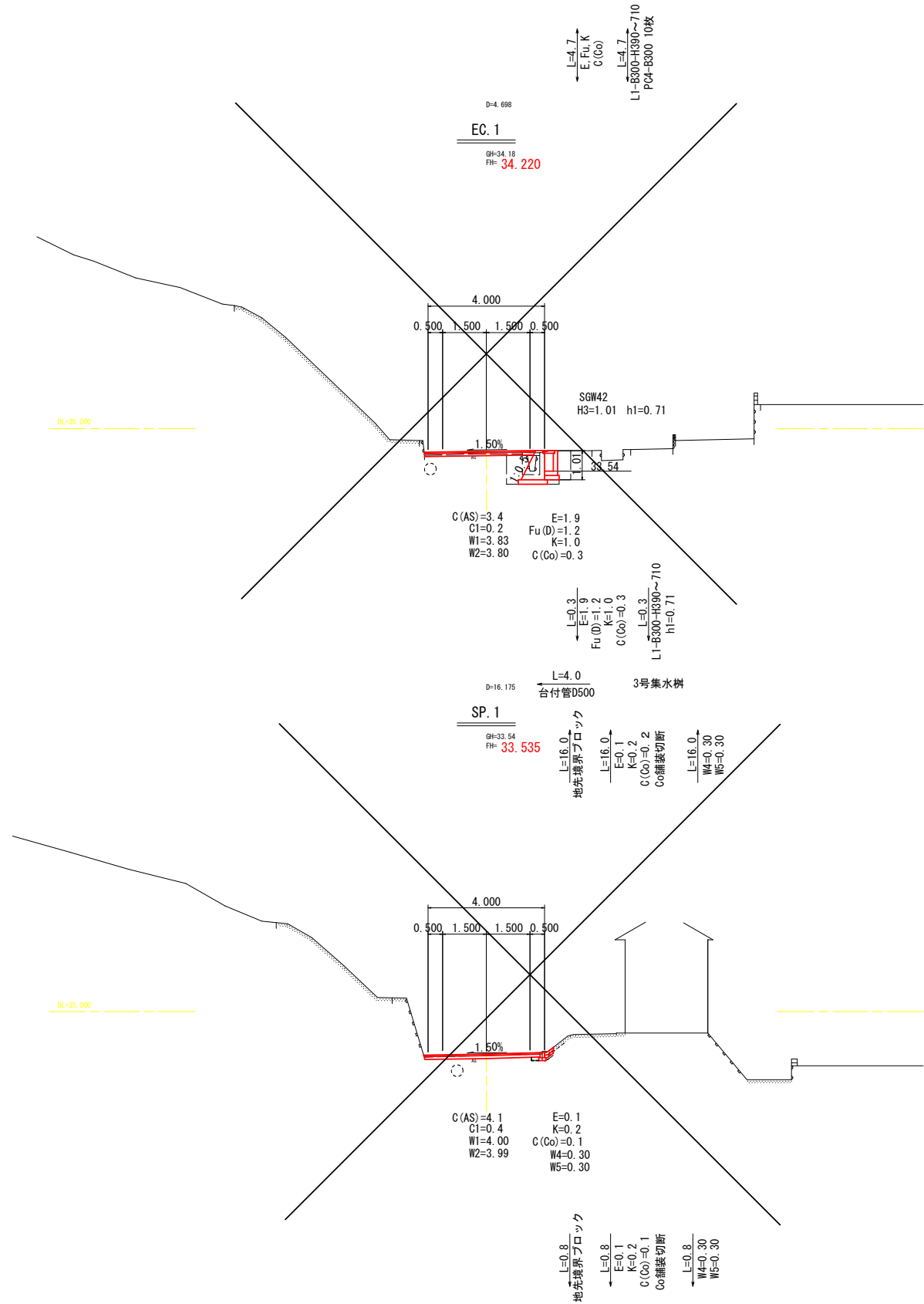
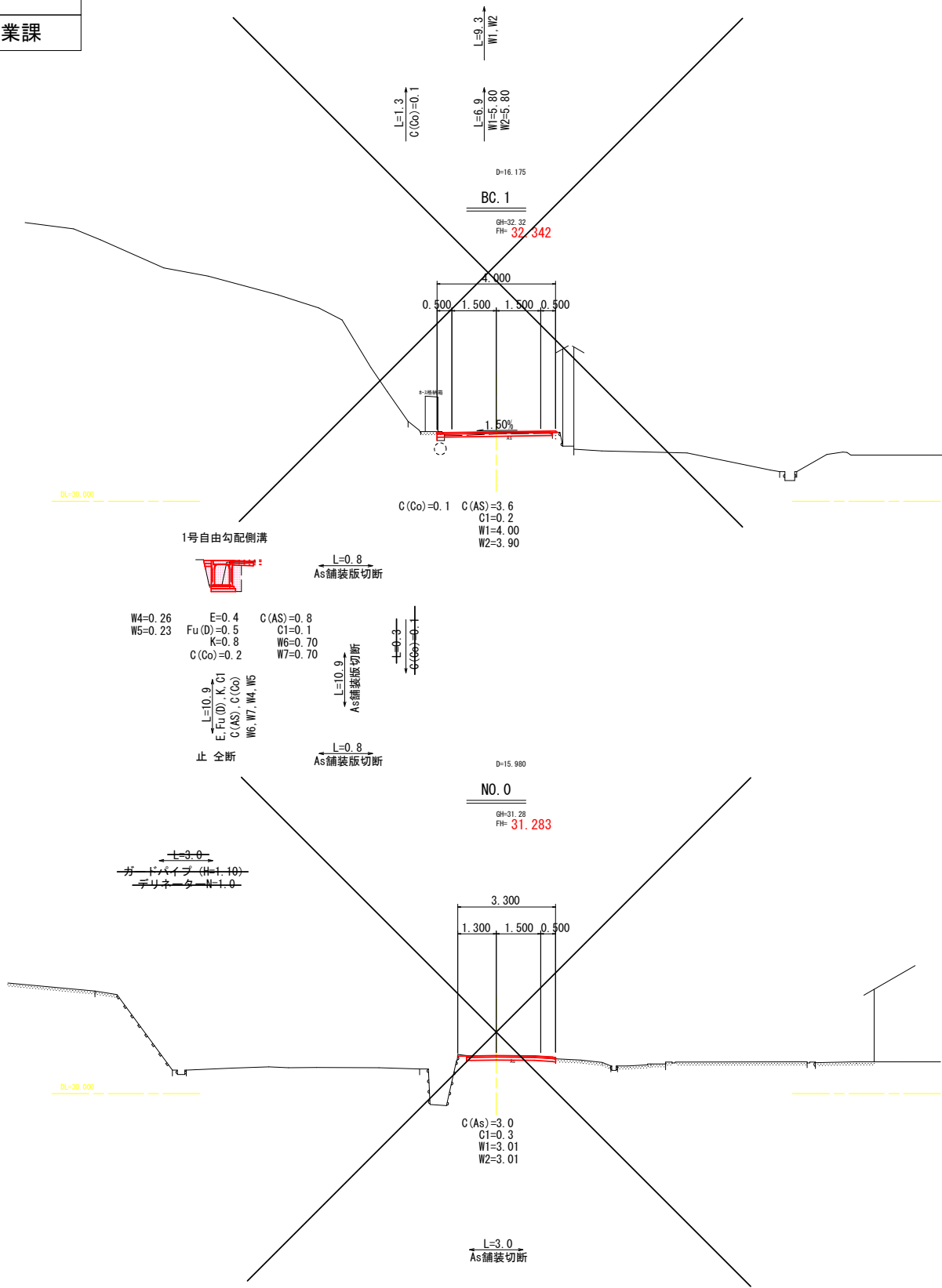
仮舗装



コンクリート舗装



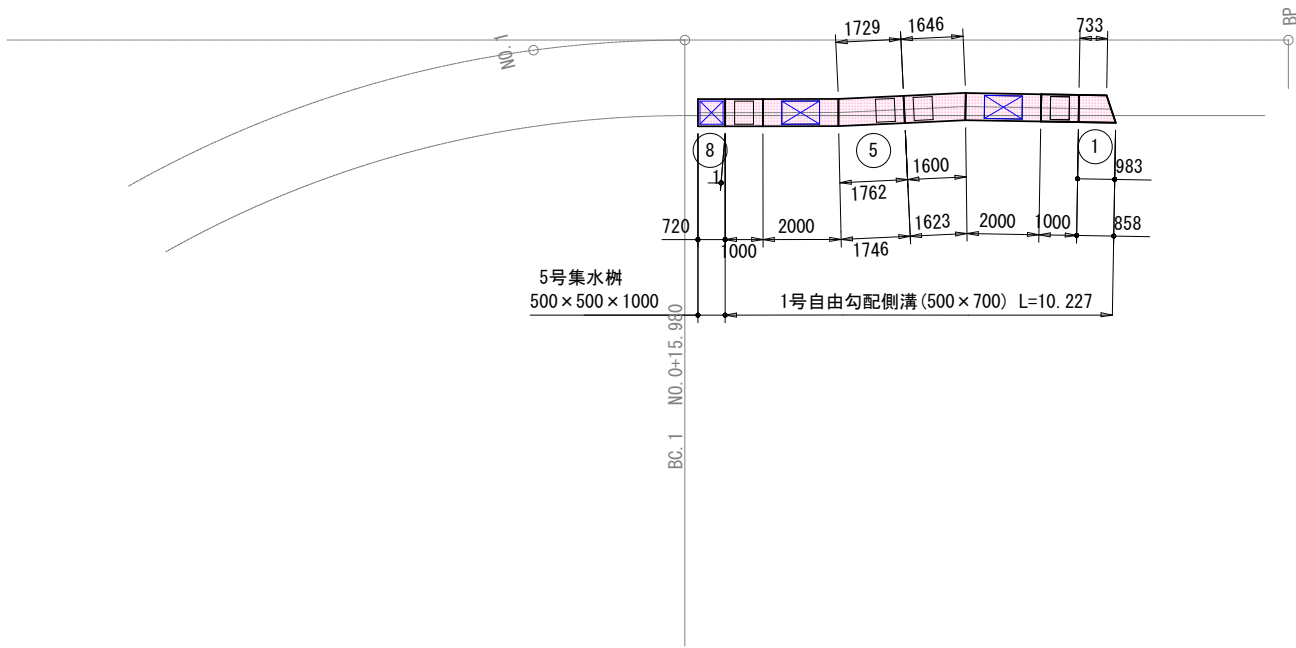
図面番号	5 / 11	縮尺	1:100
工 種	道路改良工事		
種 別	横断図	番 号	1 / 3
路 線 名	上山南30号線		
工 事 箇 所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			



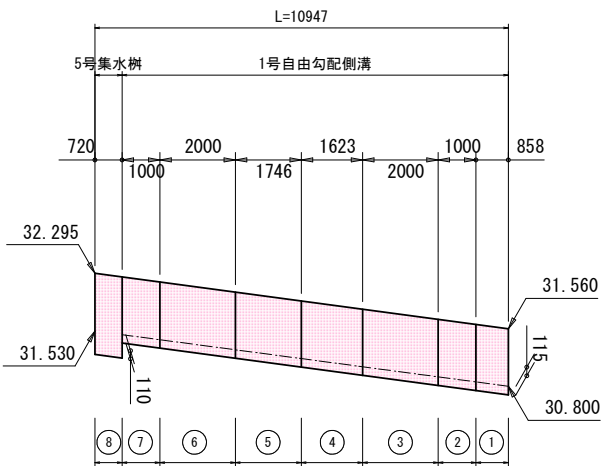
図面番号	8 / 11	縮尺	図示
工 種	道路改良工事		
種 別	自由勾配側溝割付図	番号	1 / 3
路 線 名 河 川	上山南30号線		
工 事 箇 所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			

平面図

S=1:100



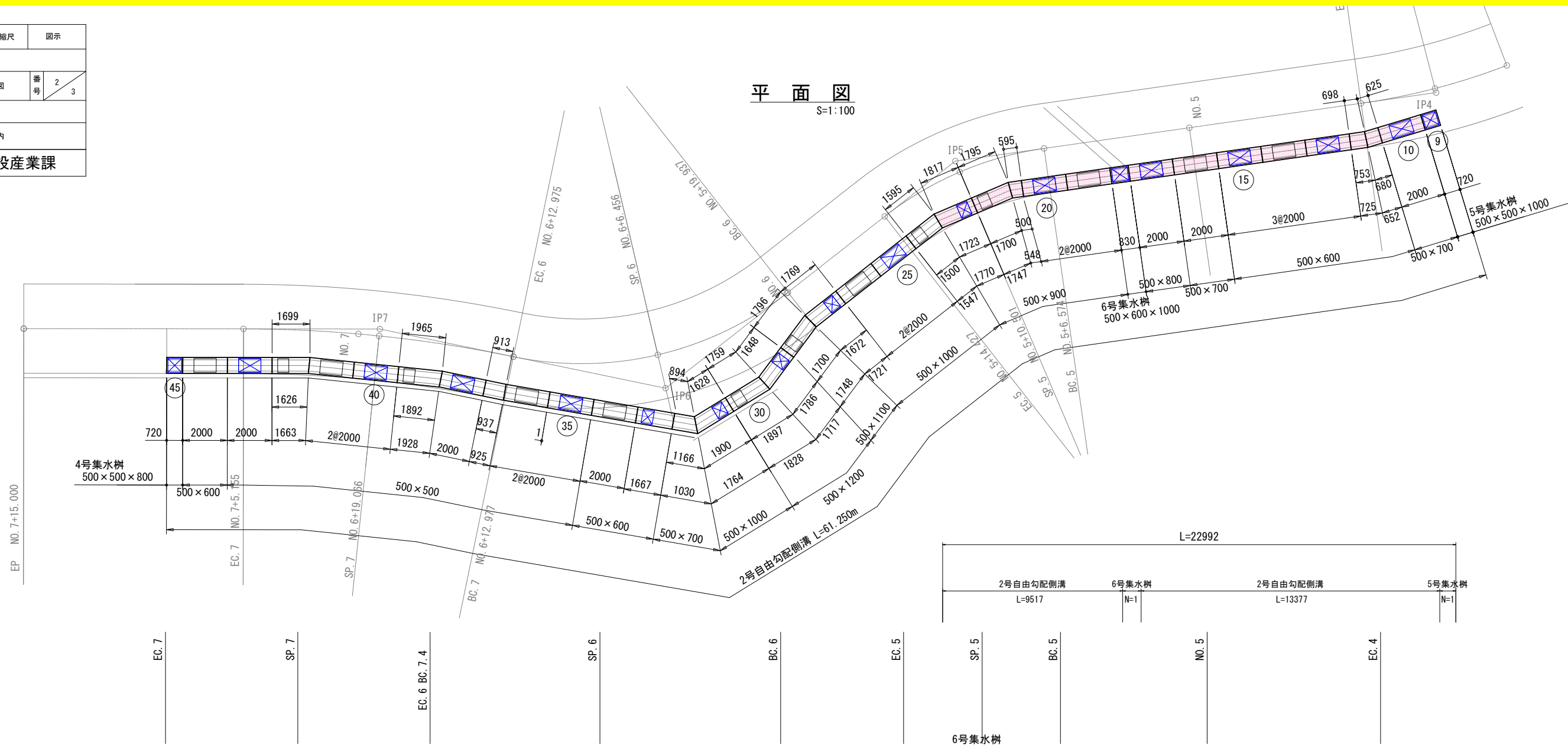
DL=30.000



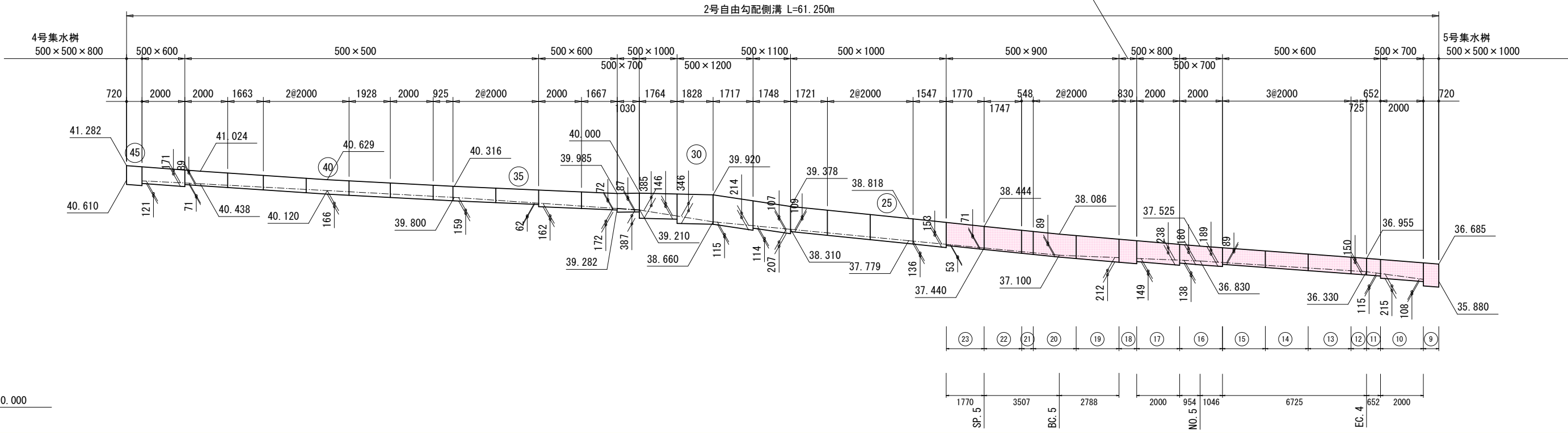
図面番号	9 / 11	縮尺	図示
工 種	道路改良工事		
種 別	自由勾配側溝割付図	番号	2 / 3
路 線 名	上山南30号線		
工事箇所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			

平面図

S=1:100



L=22992			
2号自由勾配側溝	6号集水樹	2号自由勾配側溝	5号集水樹
L=9517	N=1	L=13377	N=1



DL=30.000

図面番号	10 / 11	縮尺	図示	
工 種	道路改良工事			
種 別	自由勾配側溝割付図	番号	3	3
路 線 名 河 川	上山南30号線			
工事箇所	福山市 沼隈町 地内			
福山市 沼隈建設産業課				

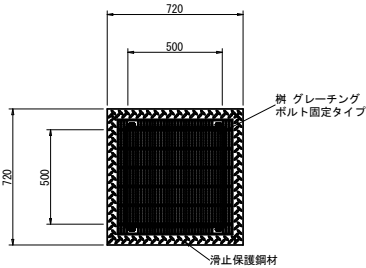
構 造 図

プレキャスト樹

名称	規 格	H	C	f
4号集水樹	500×500×800	875	750	76
5号集水樹	500×500×1000	1075	950	77

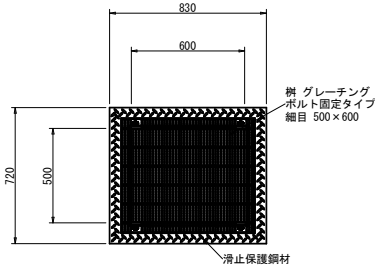
標準材料表

1基当り		
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	0.903 m2
		0.091 m3
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	0.035 m3
樹ベース	500×500用	1 基
プレキャスト樹 ボルト固定タイプ	500×500×800～1000	1 基
グレーチング	500×500用	1 枚



6号集水樹
500×600×1000
標準材料表

1基当り		
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40又はC-40	0.948 m2
		0.095 m3
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	0.043 m3
樹ベース	500×600用	1 基
プレキャスト樹 ボルト固定タイプ	500×600×1000	1 基
グレーチング	500×600用	1 枚

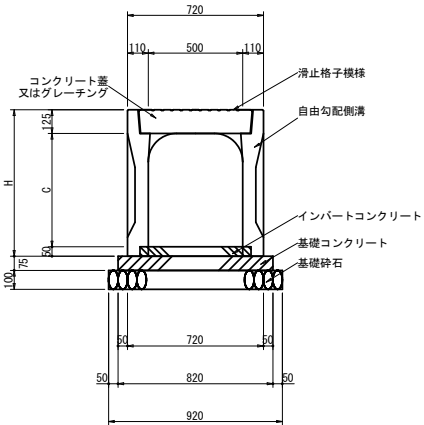


自由勾配側溝 縦断

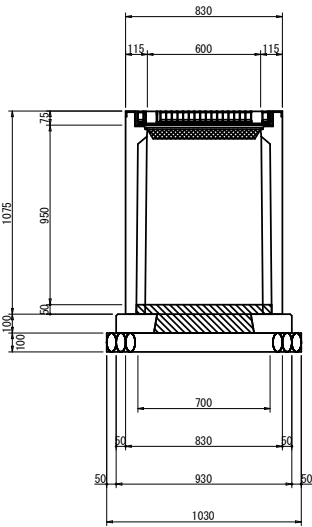
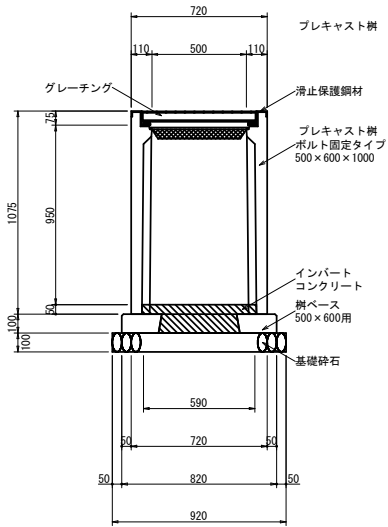
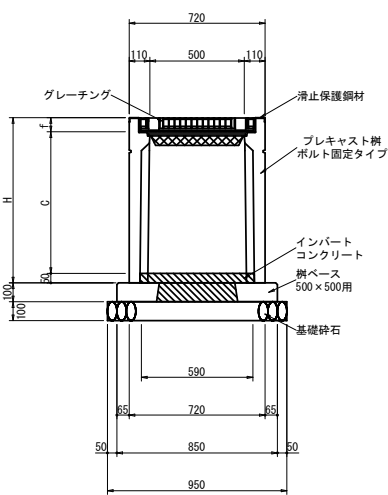
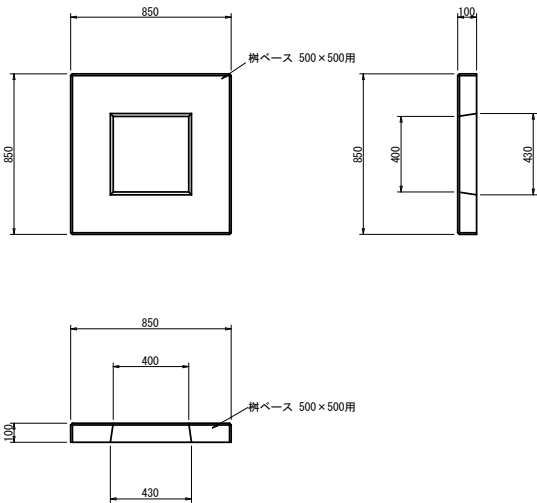
規 格	H	C
500×500	675	500
500×600	775	600
500×700	875	700
500×800	975	800
500×900	1075	900
500×1000	1175	1000
500×1100	1275	1100
500×1200	1375	1200

標準材料表

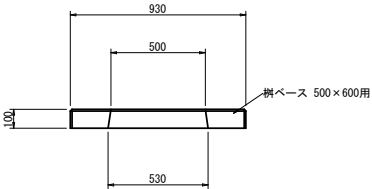
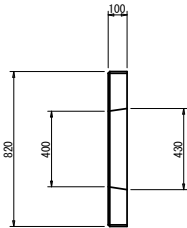
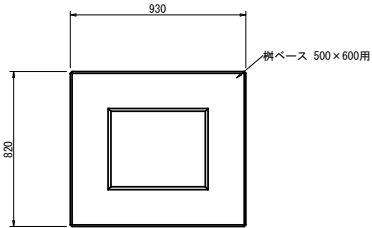
10m当り		
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	9.200 m2
		0.920 m3
基礎コンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	0.615 m3
基礎コンクリート型枠		1.500 m2
インバートコンクリート	$\sigma ck=18N/mm^2$	0.250 m3
自由勾配側溝	500×500～1200×2000	5 本
コンクリート蓋	500用 L= 500	6 枚
グレーチング	500用 L=1000	2 枚



樹ベース



樹ベース



1号自由勾配側溝
数 量 表

呼 び 名 (a×C)	(L)	種 類	数量(個)	備 考	製 品 番 号
500×700	2000	標準品	2		3, 6
			2		2, 7
	1000	調整用	1	斜 切	4
	1646/1600		1		5
	1762/1729		1		1
5号集水樹	500×500×1000	暗渠L=2000	1	斜 切	8

種 類	呼 び 名	数量(個)	備 考
コンクリート蓋	500 L= 500	4	
グレーチング蓋	500 L= 1000	2	縦断 T-25・細目・ボルト固定

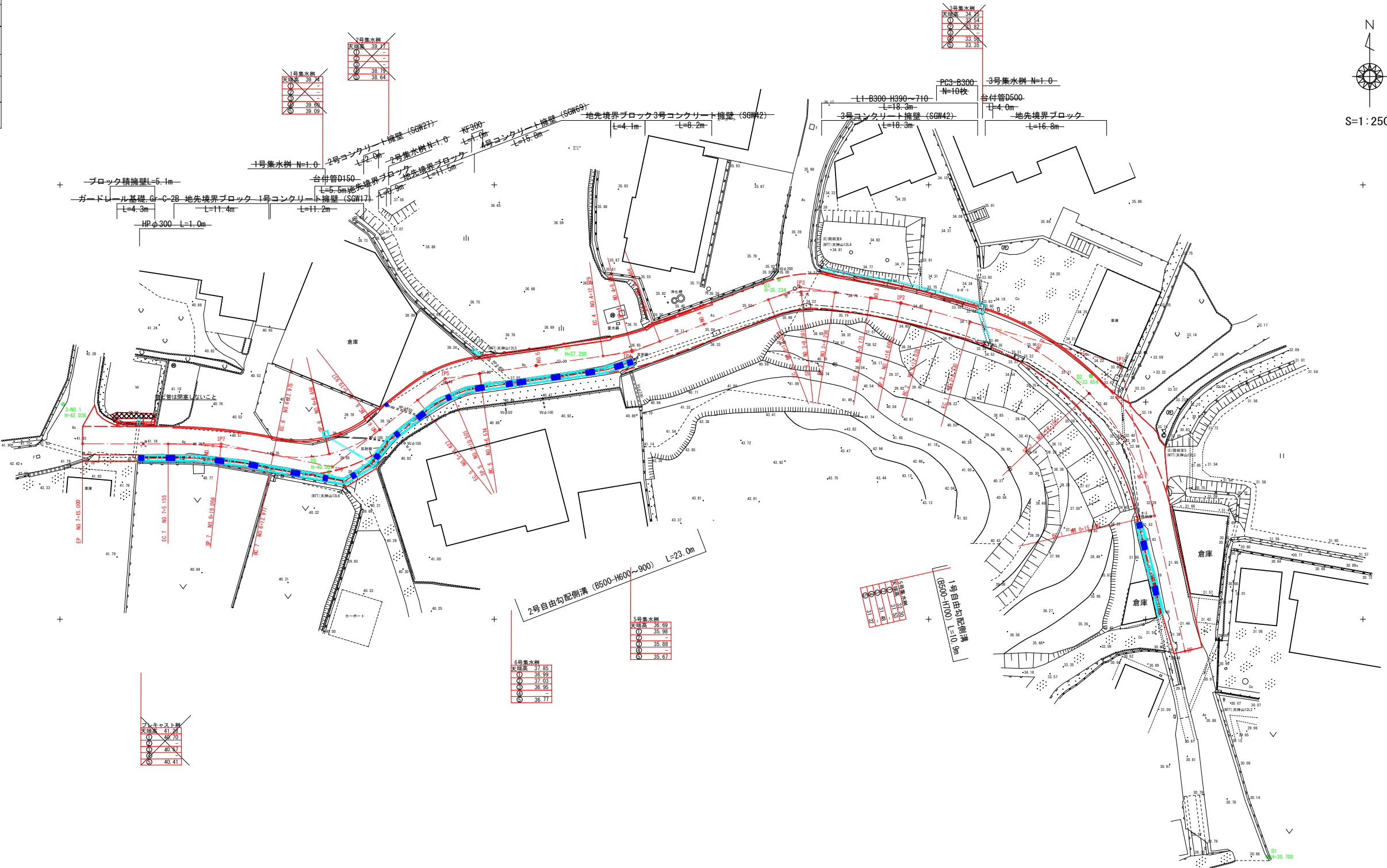
2号自由勾配側溝
数 量 表

呼 び 名 (a×C)	(L)	種 類	数量(個)	備 考	製 品 番 号
500×500	2000	標準品			35-36, 38, 40-41, 43
	1965/1892	調整用		斜 切	39
	1699/1626				42
	913/937	暗渠L=1000		斜 切	37
500×600	2000	標準品	3		13-15, 34, 44
	1667	調整用		短 切	33
	680/625	暗渠L=1000	1	斜 切	11
	698/753		1		12
500×700	2000	標準品	2		10, 16
500×800	894/1166	暗渠L=2000		斜 切	32
	2000	標準品	1		17
500×900	2000	標準品	2		19-20
	1795/1700	調整用	1	斜 切	22
	1723/1817		1		23
	500/595	暗渠L=1000	1	斜 切	21
500×1000	2000	標準品			25-26
	1595/1500	調整用		斜 切	24
	1672/1769				27
	1900/1628				31
500×1100	1796/1700	調整用		斜 切	28
500×1200	1766/1648	調整用		斜 切	29
	1759/1897				30
4号集水樹	500×500×800	プレキャスト樹			45
5号集水樹	500×500×1000		1	T-25・細目・ボルト固定	9
6号集水樹	500×600×1000		1		18

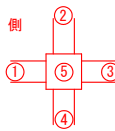
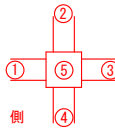
2号自由勾配側溝
数 量 表

種 類	呼 び 名	数量(個)	備 考
コンクリート蓋	500 L= 500	7	
グレーチング蓋	500 L= 500	1	縦断 T-25・細目・ボルト固定
	500 L= 1000	5	

図面番号	11 / 11	縮尺	1:250
工 種	道路改良工事		
種 別	平面図（排水系統）	番 号	1 / 1
路 線 名	上山南30号線		
工 事 箇 所	福山市 沼隈町 地内		
福山市 沼隈建設産業課			



樹 高 凡 例



水路高は底高を表示

3-90.2
H=50.717

【 参 考 図 書 】

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

SPK24040001

単第0 -0001 表

標準
61.70%

労務構成比:

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0003 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻し
土砂

SPK24040020

單第0 -0003 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比：

86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

自由勾配側溝
材料別途 1000≧重量

SDT00015

単第0 -0004 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000≧重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.92 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.615 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0005 表

材料別途 1000<重量≤2000

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2 1000<重量≤2000 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.92 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.615 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝
材料費

VVS0001
500×500～1200

単第0 -0006 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 500×600×2000 標準 858kg/本	3	本			
自由勾配側溝 500×600×1000 暗渠 592kg/本	2	本			
自由勾配側溝 500×700×2000 標準 937kg/本	4	本			
自由勾配側溝 500×700×1000 標準 598kg/本	2	本			
自由勾配側溝 500×700×2000 調整用 1195kg/本	2	本			
自由勾配側溝 500×700×2000 暗渠 1295kg/本	1	本			
自由勾配側溝 500×800×2000 標準 1015kg/本	1	本			
自由勾配側溝 500×900×2000 標準 1146kg/本	2	本			
自由勾配側溝 500×900×2000 調整用 1410kg/本	2	本			
自由勾配側溝 500×900×1000 暗渠 754kg/本	1	本			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0018

インバートコンクリート

VIB0001

單第0 -0007 表

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

蓋版

SDT00017

單第0 -0008 表

自由勾配側溝ふた

$$500[600 \times 125 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0009 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0010 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0011 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下

500×500 (600) ×1000

1

基 当り

機械構成比: 9.59%

労務構成比:

88.39%

材料構成比:

2.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,848.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.74%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	28.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	27.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.63%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0023

プレキャスト集水桝

SPK24040095

單第0 -0011 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下

$$500 \times 500 \quad (600) \quad \times 1000$$

1

基 当り

機械構成比: 9.59%

勞務構成比:

88.39%

材料構成比: 2.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

8,848.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

プレキャスト集水桝

VPM0001

單第0 -0012 表

材料費

柵・ベース・蓋

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0013 表

機械施工

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0027

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49%

SPK24040305
障害等無し 舗装版厚15cm以下
労務構成比: 80.49%

材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1
標準単価:

m2 当り
207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0029

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0016 表
1
標準単価: 2,808.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

頁0 -0030

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)
労務構成比: 38.97%

単第0 -0017 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,707.60000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=59 運搬距離22.0km以下(11.5km超)		

施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0018 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0032

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0018 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0033

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0019 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

42.41%

材料構成比: 57.16%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,845.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	52.38%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00025 TTPT00282
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.56%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0034

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.41% 材料構成比: 57.16% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0019 表

1
標準単価: 2,845.60000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=17 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生細粒度アスファルト混合物(13) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0035

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0020 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000006 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040235
路盤材(各種)

単第0 -0020 表
1
標準単価: 848.39000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) C=6 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0037

コンクリート舗装
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=100\text{mm}$

VCH0001

單第0 -0021 表

100 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK24040153

単第0 -0022 表

1
標準単価:

m3 当り
28,051.00000

人力打設

労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

本 工 事 総 括 表									
工事区分・工種・種別・細別					規格	単位	計 算 数 量	設 計 数 量	摘 要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	施工名称					
道路改良工事（上山南30号線）									
道路改良									
	道路土工								
		掘削工							
			掘削						
				掘削	土砂，小規模	m3	3.5	4	計第1表
	排水構造物工								
		作業土工							
			床掘						
				床掘	土砂，小規模	m3	13.2	10	計第2表
			埋戻し						
				埋戻し	土砂，小規模	m3	18.2	20	計第2表
				購入土	処理土	m3	3.5	4	18.2/0.9-(3.5+13.2)
		側溝工							
			自由勾配側溝						
				自由勾配側溝	1000kg≧重量	m	20.4	20	8.481+11.925
				自由勾配側溝	1000kg<重量≦2000kg	m	11.3	11	1.746+9.517
				自由勾配側溝	材料費	式	1.0	1	
				インパートコンクリート	σ ck=18N/mm2，小型車割増あり	m3	2.0	2	
			側溝蓋						
				蓋版	自由勾配側溝蓋，車道用ふた500用	枚	11	11	
				蓋版	L=1000，T=25，細目，ノスリップ，ボルト固定	枚	1	1	
				蓋版	L=500，T=25，細目，ノスリップ，ボルト固定	枚	7	7	
			プレキャスト集水桝						
				プレキャスト集水桝	据付，基礎砕石あり，600kg<重量≦800kg	基	3.0	3	
				プレキャスト集水桝	材料費	式	1.0	1	
				インパートコンクリート	σ ck=18N/mm2，小型車割増あり	m3	0.12	0.1	
	構造物撤去工								
		構造物取壊し工							
			コンクリート構造物取壊し						
				構造物とりこわし工	無筋，機械施工	m3	8.9	9	計第4表
			舗装版切断						
				舗装版切断	As舗装，t≦15cm	m	37.9	38	計第4表
			舗装版破砕						
				舗装版破砕	障害なし，t≦15cm	m2	32.8	33	計第4表
		運搬処理工							
			殻運搬						
				殻運搬	Co(無筋) DIDなし L≦23.2km	m3	8.9	9	
				殻運搬	As舗装(t=50mm) DIDなし L≦22.0km	m3	1.6	2	32.8*0.05
			殻処分						
				コンクリート塊受入費	無筋 2.35t/m3	t	20.9	21	8.9*2.35
				アスファルト殻受入費	As 2.35t/m3	t	3.8	4	1.6*2.35
舗装									
	舗装工								
		アスファルト舗装工							
			上層路盤						
				上層路盤(車道・路肩部)	RM-30 t=120mm	m2	31.1	31	計第5表
			表層						
				表層	再生細粒度As(13) t=30mm	m2	31.1	31	計第5表

[illegible]

計第

2 表

作業土工(側溝工)

計 算 書

測 点	距 離	床 掘			埋戻し						基面整正			備 考
		E:土砂			Fu(C):1.0≦W1<4.0m			Fu(D):W1<1.0m			K:土砂			
		断面積	平 均	体 積	断面積	平 均	体 積	断面積	平 均	体 積	幅	平 均	面 積	
左側														
1号自由勾配側溝			-	-		-	-		-	-		-	-	
NO.0		0.4	-	-		-	-	0.5	-	-	0.8	-	-	
BC.1	10.9	0.4	0.40	4.4		-	-	0.5	0.50	5.5	0.8	0.80	8.7	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
2号自由勾配側溝			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP.4		0.3	-	-		-	-	0.4	-	-	0.8	-	-	
EC.4	3.4	0.3	0.30	1.0		-	-	0.4	0.40	1.4	0.8	0.80	2.7	
NO.5	7.8	0.5	0.40	3.1		-	-	0.5	0.45	3.5	0.9	0.85	6.6	
BC.5	6.6	0.4	0.45	3.0		-	-	0.7	0.60	4.0	0.9	0.90	5.9	
SP.5	3.5	0.3	0.35	1.2		-	-	0.7	0.70	2.5	0.9	0.90	3.2	
	1.8	0.3	0.30	0.5		-	-	0.7	0.70	1.3	0.9	0.90	1.6	
EC.5			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC.6			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP.6			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC.6, BC.7			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP.7			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC.7			-	-		-	-		-	-		-	-	
EP			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
合 計	34.0			13.2 m ³			m ³			18.2 m ³			28.7 m ²	

計第 3 表

自由勾配側溝 布設延長

計 算 書

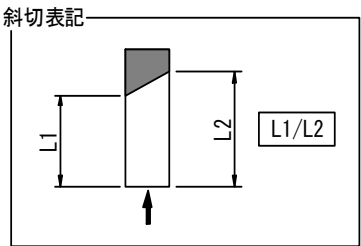
	距 離 (mm)	呼び名				重量<1000kg		1000kg≦重量<2000kg		2000kg≦重量<2900kg		備 考
		a×c	(L)	種類	重量	延長	延長	延長	延長			
2号自由勾配側溝												
	2000	500×700	2000	標準 L=2000	937		2000					割付図10
	652	500×600	680/625	暗渠 L=1000	592		652					割付図11
	725	500×600	698/753	暗渠 L=1000	592		725					割付図12
	2000	500×600	2000	標準 L=2000	858		2000					割付図13
	2000	500×600	2000	標準 L=2000	858		2000					割付図14
	2000	500×600	2000	標準 L=2000	858		2000					割付図15
	2000	500×700	2000	標準 L=2000	937		2000					割付図16
	2000	500×800	2000	標準 L=2000	1015					2000		割付図17
	2000	500×900	2000	標準 L=2000	1146					2000		割付図19
	2000	500×900	2000	標準 L=2000	1146					2000		割付図20
	548	500×900	500/595	暗渠 L=1000	754		548					割付図21
	1747	500×900	1795/1700	調整 L=2000	1410					1747		割付図22
	1770	500×900	1723/1817	調整 L=2000	1410					1770		割付図23
												割付図24
												割付図25
												割付図26
												割付図27
												割付図28
												割付図29
												割付図30
												割付図31
												割付図32
												割付図33
												割付図34
												割付図35
合計	21.442	m					11.925	m		9.517	m	

自由勾配側溝集計表

呼び名			1号	2号		合計	単位	備考
(a×c)	(L)	(種類)	自由勾配	自由勾配				
500×500	2000	標準品					個	
	2000	調整用					個	
	1000	暗渠					個	
500×600	2000	標準品		3		3	個	
	2000	調整用					個	
	1000	暗渠		2		2	個	
500×700	2000	標準品	2	2		4	個	
	1000		2			2	個	
	2000	調整用	2			2	個	
	2000	暗渠	1			1	個	
500×800	2000	標準品		1		1	個	
500×900	2000	標準品		2		2	個	
	2000	調整用		2		2	個	
	1000	暗渠		1		1	個	
500×1000	2000	標準品					個	
	2000	調整用					個	
500×1100	2000	調整用					個	
500×1200	2000	調整用					個	
インバートコンクリート	18N/mm2		0.58	1.37		1.95	m3	
基礎コンクリート	18N/mm2 t=75mm		0.63	1.31		1.94	m3	
基礎コン型枠			1.53	3.23		4.76	m2	
基礎砕石	RC-40		9.41	19.73		29.14	m2	
			0.94	1.97		2.91	m3	
コンクリート蓋	500 L= 500		4	7		11	枚	
グレーチング蓋	500 L=500			1		1	枚	縦断T-25 細目・ボルト固定
グレーチング蓋	500 L=1000		2	5		7	枚	
4号集水桝 500×500×800		T-25・細目 ボルト固定					個	573kg
5号集水桝 500×500×1000			1	1		2	個	652kg
6号集水桝 500×600×1000				1		1	個	701kg
インバートコンクリート	18N/mm2		0.04	0.08		0.12	m3	
基礎砕石	RC-40		0.90	1.85		2.75	m2	
			0.09	0.19		0.28	m3	

(1) 1号自由勾配側溝数量表

呼び名 (a×c) (L) (種類)			数量	単位	備考	割付図番号
自由勾配側溝						
500×700	2000	標準品	2	個		3, 6
	1000		2	個		2, 7
	1646/1600	調整用	1	個	斜 切	4
	1762/1729		1	個		5
	733/ 983	暗渠L=2000	1	個	斜 切	1
インバートコンクリート	18N/mm2		0. 58	m3		
基礎コンクリート	18N/mm2 t=75mm		0. 63	m3		
基礎コン型枠			1. 53	m2		
基礎碎石	RC-40		9. 41	m2		
			0. 94	m3		
プレキャスト樹						
5号集水樹 500×500×1000		プレキャスト樹	1	個	T-25・細目・ボルト固定	8
インバートコンクリート	18N/mm2		0. 04	m3		
基礎碎石	RC-40		0. 90	m2		
			0. 09	m3		
蓋版						
コンクリート蓋	500 L= 500		4	枚		
グレーチング蓋	500 L=1000		2	枚	縦断T-25 細目・ボルト固定	

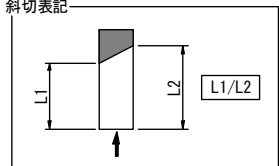


[illegible]

(2) 2号自由勾配側溝数量表

呼び名 (a × c) (L) (種類)			数量(個)	備考	割付図番号
自由勾配側溝					
500 × 500	2000	標準品			35-36, 38, 40-41, 43
	1965/1892	調整用		斜 切	39
	1699/1626				42
	913/937	暗渠L=1000		斜 切	37
500 × 600	2000	標準品	3		13-15, 34, 44
	1667	調整用		短 切	33
	680/ 625	暗渠L=1000	1	斜 切	11
	698/ 753		1		12
500 × 700	2000	標準品	2		10, 16
	894/1166	暗渠L=2000		斜 切	32
500 × 800	2000	標準品	1		17
500 × 900	2000	標準品	2		19-20
	1795/1700	調整用	1	斜 切	22
	1723/1817		1		23
	500/ 595	暗渠L=1000	1	斜 切	21
500 × 1000	2000	標準品			25-26
	1595/1500	調整用		斜 切	24
	1672/1769				27
	1900/1628				31
500 × 1100	1796/1700	調整用		斜 切	28
500 × 1200	1786/1648	調整用		斜 切	29
	1759/1897				30
インバートコンクリート	18N/mm2		1. 37	m3	
基礎コンクリート	18N/mm2 t=75mm		1. 31	m3	
基礎コンクリート型枠			3. 23	m2	
基礎碎石	RC-40		19. 73	m2	
			1. 97	m3	
プレキャスト樹					
4号集水樹 500 × 500 × 800		プレキャスト樹		T-25・細目・ボルト固定	45
5号集水樹 500 × 500 × 1000			1		9
6号集水樹 500 × 600 × 1000			1		18
インバートコンクリート	18N/mm2		0. 08	m3	
基礎碎石	RC-40		1. 85	m2	
			0. 19	m3	
蓋版					
コンクリート蓋	500 L= 500		7		
グレーチング蓋	500 L= 500		1	縦断(ボルト固定) T-25・細目	
	500 L=1000		5		

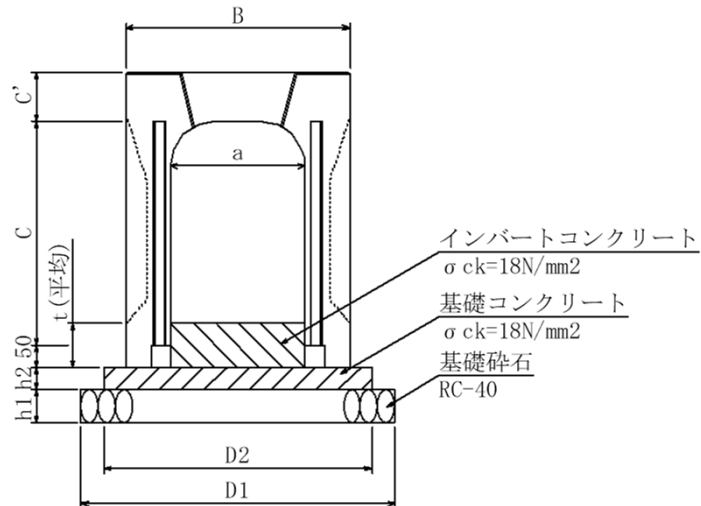
斜切表記



数量計算表

自由勾配側溝 縦断

概略図



算式表

名 称	規 格	単位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(a \times t) \times L$
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(D2 \times h2) \times L$
基礎コンクリート型枠		m ²	$2 \times h2 \times L$
基礎砕石	RC-40	m ²	$D1 \times L$
		m ³	$D1 \times h1 \times L$

寸法表

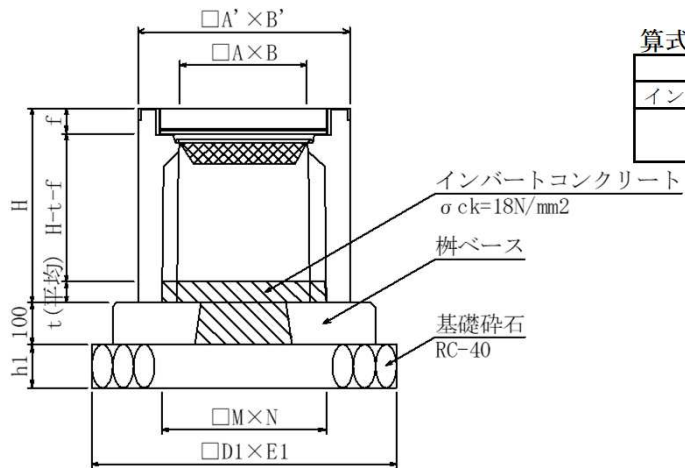
内幅 a (mm)	外幅 B (mm)	頂版厚 C' (mm)	内高 C (mm)
250	450	95	250～600
300	500	110	300～1600
400	610	110	400～2100
500	720	125	500～1400
600	830	140	600～1500
700	970	150	500～1500
800	1080	160	500～1500

規 格 a × C	延 長	インバートコンクリート				基礎コンクリート				基礎砕石				摘 要
	L (m)	厚さ			数量 (m3)	幅 D2 (mm)	厚さ h2 (mm)	数量 (m3)	型枠 (m2)	幅 D1 (mm)	厚さ h1 (mm)	数量		
		t _{max} (mm)	t _{min} (mm)	t (平均) (mm)								(m2)	(m3)	
500 × 700	2.000	215	108	162	0.16	820	75	0.12	0.30	920	100	1.84	0.18	割付図10
500 × 600	0.652	150	115	133	0.04	820	75	0.04	0.10	920	100	0.60	0.06	割付図11
500 × 600	6.725	150	89	120	0.40	820	75	0.41	1.01	920	100	6.19	0.62	割付図12～15
500 × 700	1.046	189	180	185	0.10	820	75	0.06	0.16	920	100	0.96	0.10	割付図16
500 × 700	0.954	180	138	159	0.08	820	75	0.06	0.14	920	100	0.88	0.09	
500 × 800	2.000	238	149	194	0.19	820	75	0.12	0.30	920	100	1.84	0.18	割付図17
500 × 900	2.788	212	89	151	0.21	820	75	0.17	0.42	920	100	2.56	0.26	割付図19, 20
500 × 900	3.507	89	71	80	0.14	820	75	0.22	0.53	920	100	3.23	0.32	割付図20～22
500 × 900	1.770	71	53	62	0.05	820	75	0.11	0.27	920	100	1.63	0.16	割付図23
														割付図24, 25
														割付図25～27
														割付図27
														割付図28
														割付図29
														割付図30
														割付図31
														割付図32
														割付図33, 34
														割付図35, 36
														割付図36～40
														割付図40～43
														割付図43
														割付図44
合 計					1.37			1.31	3.23			19.73	1.97	21.442m当り

数量計算表

プレキャスト柵(柵ベース)

概略図



算式表

名 称	規 格	単 位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(M \times N) \times t + V$
基礎砕石	RC-40	m ²	$D1 \times E1$
		m ³	$D1 \times E1 \times h1$

寸法表

規格	内幅 A B (mm) (mm)	外幅 A' B' (mm) (mm)	製品高 H (mm)	掛高 f (mm)	下幅 M N (mm) (mm)
500×500×800	500 500	720 720	875	76	590 590
500×500×1000	500 500	720 720	1075	77	590 590
500×600×1000	500 600	720 830	1075	75	590 700

寸法表(柵ベース)

規格	外幅 a b (mm) (mm)	内幅 a' b' (mm) (mm)	底穴 体積 (m ³ /枚)
500×500用	850 850	400 400	0.0173
500×600用	820 930	400 500	0.0214

規 格	内幅A (mm)	インバートコンクリート		基礎砕石				底穴体積 V (m ³ /枚)	摘 要
		厚さ t (mm)	数量 (m ³)	幅 D1 (mm)	E1 (mm)	厚さ h1 (mm)	数量 (m ²) (m ³)		
500×500×1000	500	50	0.02	950	950	100	0.90 0.09	0.0173	割付図8
(1号自由勾配側溝) 合 計			0.02				0.900 0.090	0.017	1基当り
500×500×1000	500	50	0.02	950	950	100	0.90 0.09	0.0173	割付図9
500×600×1000	500	50	0.02	920	1030	100	0.95 0.10	0.0214	割付図18
									割付図45
(2号自由勾配側溝) 合 計			0.04				1.850 0.190	0.039	2基当り

計第 4 表

構造物撤去工

計 算 書

測 点	距 離	アスファルト取壊し												備 考
		C(As):アスファルト取壊しt=5cm			舗装切断t=5cm									
		幅	平 均	平 積			延長	断面積	平 均	体 積	断面積	平 均	体 積	
NO. 0		0.8	-	-		-	0.8		-	-		-	-	
	10.9	0.8	0.80	8.7		-	10.9		-	-		-	-	
			-	-		-	0.8		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 4		0.9	-	-		-	0.9		-	-		-	-	
EC. 4	3.4	0.9	0.90	3.1		-	3.4		-	-		-	-	
NO. 5	7.8	1.1	1.00	7.8		-	7.8		-	-		-	-	
BC. 5	6.6	1.1	1.10	7.3		-	6.6		-	-		-	-	
SP. 5	3.9	1.0	1.05	4.1		-	3.9		-	-		-	-	
	1.8	1.0	1.00	1.8		-	1.8	-	-	-		-	-	
			-	-		-	1.0	-	-	-		-	-	
EC. 5			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
BC. 6			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
SP. 6			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
EC. 6, BC. 7			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
SP. 7			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
EC. 7			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
EP			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
合 計	34.4			32.8			37.9							

計第 5 表

舗装工

計 算 書

測 点	距 離	アスファルト舗装											備 考	
		表層（再生細粒度AS） t=3cm			上層路盤（RM-30） t=12cm									
		W6	平 均	面 積	W7	平 均	面 積		平 均	面 積		平 均		
NO. 0		0.70	-	-	0.70	-	-		-	-		-	-	
	10.9	0.70	0.70	7.6	0.70	0.70	7.6		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 1			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 1			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC. 2			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 2			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 2			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC. 3			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 3			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 3			-	-		-	-		-	-		-	-	
NO. 4			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC. 4			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 4		1.00	-	-	1.00	-	-		-	-		-	-	
EC. 4	3.4	1.00	1.00	3.4	1.00	1.00	3.4		-	-		-	-	
NO. 5	7.8	1.00	1.00	7.8	1.00	1.00	7.8		-	-		-	-	
BC. 5	6.6	1.00	1.00	6.6	1.00	1.00	6.6		-	-		-	-	
SP. 5	3.9	1.00	1.00	3.9	1.00	1.00	3.9		-	-		-	-	
EC. 5	1.8	1.00	1.00	1.8	1.00	1.00	1.8		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC. 6			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 6, BC. 7			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 7			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 7			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
合 計	34.4			31.1			31.1							

計第 5 表

舗装工

計 算 書

測 点	距 離	コンクリート舗装											備 考	
		コンクリートt=10cm			上層路盤(RC-30) t=10cm									
		W4	平 均	面 積	W5	平 均	面 積		平 均			平 均		
左側														
NO. 0		0.26	-	-	0.23	-	-		-	-		-	-	
	10.9	0.26	0.26	2.8	0.23	0.23	2.5		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 4		0.44	-	-	0.38	-	-		-	-		-	-	
EC. 4	3.4	0.44	0.44	1.5	0.38	0.38	1.3		-	-		-	-	
NO. 5	7.8	0.53	0.49	3.8	0.46	0.42	3.3		-	-		-	-	
BC. 5	6.6	0.66	0.60	4.0	0.60	0.53	3.5		-	-		-	-	
SP. 5	3.5	0.57	0.62	2.2	0.52	0.56	2.0		-	-		-	-	
	1.8	0.57	0.57	1.0	0.52	0.52	0.9		-	-		-	-	
EC. 5			-	-		-	-		-	-		-	-	
BC. 6			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 6			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 6, BC. 7			-	-		-	-		-	-		-	-	
SP. 7			-	-		-	-		-	-		-	-	
EC. 7			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
EP			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
								-	-	-		-	-	
右側			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
BC. 1			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
SP. 1			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
EC. 1			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
			-	-		-	-	-	-	-		-	-	
合 計	34.0			15.3			13.5			-			-	